

大腸癌全国登録委員会議事録

日時：2012年7月5(木) 11:00-12:00 (第77回大腸癌研究会)

場所：ホテル日航東京 オリオン B

出席者(順不同敬称略)：浅野道雄、加藤知行、小平進、固武健二郎、小山靖夫、斉田芳久、高橋慶一、(記録)小澤平太

1. 前回委員会(平成24年1月)の議事録が承認された。

2. 報告事項

① 登録作業の進捗状況

2003~2004年治療例の登録を2012年3月に終了した。登録施設数は78施設にとどまった(登録施設名：資料配布あり)。

2005年治療例の登録を2012年4月に開始し、登録要領をホームページに掲載した。2012/07/06の大腸癌研究会施設代表者会議でもアナウンスする予定である。

② 登録情報利用申請：過去6か月に申請なし

③ NCDにおける臓器がん登録について

日本外科学会が中心となって推進しているNCDの枠組みの中で臓器がん登録を実施することが計画されている。具体的な方策を検討するために平成24年の厚労科研がん臨床研究が申請されており固武も本委員会を代表して共同研究者に加わっている。本登録もNCDが行うがん登録に参加することを前提として、共同的に作業を進めてゆきたい。

3. 討議事項

NCDのがん登録への参加に向けて

1. がん登録の目的と目標の明確化
2. 精度管理・悉皆性の向上
3. 運営基盤の強化；人的資源・運用資金の確保
4. 医師の負荷とならない情報収集方法
5. 登録項目の見直し
6. 予後情報 一括取得システムの確立
等の課題を討議した。

文責：小澤平太(栃木県立がんセンター)